事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月21日（金）

事務事業	給水装置等管理事業	担当課	水道工務課	担当係	給配水係	管理番号	3925
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別施策名 大項目	200005 快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令個別計画等	水道法、深谷市水道事業給水条例、深谷市水道事業給水条例施行規程、深谷市水道事業指定給水装置工事事業者規程 深谷市水道事業指定給水装置工事事業者の違反行為に対する処分規程 深谷市水道事業地域水道ビジョン				
中項目	200001 都市整備の行き届いたまちづくり						
小項目	200002 水の安定供給と下水処理の適正化						

事業概要	安全・安心な水道水を利用していただくため、条例等に基づく給水装置工事の申請・確認・検査及び維持管理等の指導を行う。
目的 ※何のために	給水装置工事及び維持管理などについて指導・監督を行い、水道利用者への安全・安心な水の供給を確保する。
対象 ※誰・何を対象に	給水装置工事事業者及び水道利用者
手段 ※どのように	条例等に基づく給水装置工事の申請・確認・検査及び維持管理等の指導を行う。
成果 ※何を求めるか	条例等に基づく給水装置工事及び維持管理等が適切に行われ、安全・安心な水道水の供給が確保できる。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0

本事業の主な業務

・ 給水装置工事にかかる申請・審査・検査等	・
・ 給水台帳の管理	・
・ 指定給水装置工事事業者の指定および指導・監督	・
・ 貯水槽水道に関する指導等	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	0
	決算額	0	0	0	0	0	0
	財源内訳 国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数（人）	4.62	4.96	5.31	5.46	5.46	5.46
	人件費相当試算 ※1	35,938,980	38,598,720	41,741,910	44,422,560	44,422,560	44,422,560
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		35,938,980	38,598,720	41,741,910	44,422,560	44,422,560	44,422,560

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	給水装置工事申請件数	目標値	件							■
			実績値		1,208.00	1,159.00	1,079.00	1,128.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標設定不可・市の働きかけによるものでないため							
		当該年度実績									
■	活動指標２	貯水槽設置件数	目標値	件							■
			実績値		7.00	17.00	23.00	15.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標設定不可・市の働きかけによるものでないため							
		当該年度実績									
□	活動指標３	貯水槽の指導件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標：指導なし（ホームページで情報提供）							
		当該年度実績									
□	成果指標１	給水装置工事竣工検査実施率	目標値	%	0.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		竣工検査申請に対し、検査は１００％実施しているため							
		竣工検査件数／竣工検査申請数									
□	成果指標２	給水装置工事竣工検査時改善指導を行った割合	目標値	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		2.78	2.62	2.58	1.83	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標：指導なし							
		指導件数／竣工検査申請件数			２５／９００	２６／９９３	２３／８９３	１７／９３１			
□	成果指標３	貯水槽の指導を行った割合	目標値	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標：指導なし（過去指導実績なし）							
		指導件数／貯水槽設置数									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 令和２年度の給水装置工事の承認申込み件数は１，１２８件あり、その内、貯水槽の設置は１５件あった。 また、貯水槽に関する指導事案は特に発生していない。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 令和２年度、給水装置工事竣工検査申請のあった９３１件に対し、滞りなく検査を実施し竣工を確認した。 令和２年１１月施行の処分規程について、周知を図ったことから、指導件数・割合が減少傾向となった。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	給配水係長　松村正康

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	給水装置工事承認申込手続きや給水相談等の記録の整理を徹底し、職員間での情報共有を図り、速やかに事務手続きを行う。 指定工事事業者の更新対象となる業者への周知を徹底し、混乱なく円滑に更新事務を行う。また、処分規程を整備し、業者等による違反行為を抑制すると共に適切な給水装置等の管理・指導を行う。 関係法令の改正等に併せ、適宜、条例等の改正や事務の見直しを行う。
達成状況 及び その効果	給水相談等において、重要な事項はその都度相談記録を作成し、その情報を係内で共有することで大きな問題もなく、窓口で対応した職員は同じ内容の指導が行えた。 また、処分規程の周知及び指定工事事業者への管理・指導により、適正かつ円滑な事務の執行が行われたことから、指定工事事業者の質の向上が期待できる。

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	給水装置等管理事業	担当課	水道工務課	担当係	給配水係	管理番号	3925

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

給水装置工事承認申込手続きや給水相談等の記録の整理は、問題なく実施しており、引き続き業務を遂行する。
また、指定工事事業者の更新事務は引き続き円滑な事務の執行を心掛ける。

評価者	環境水道部次長　山中　勉

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

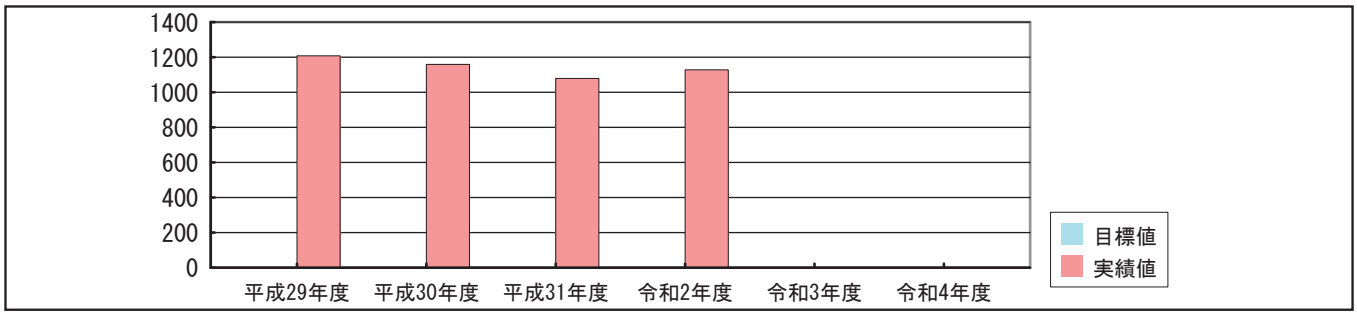
改善・改革案	給水装置工事承認申込手続きや給水相談等の事務処理を適切に行い、記録の整理や職員間の情報共有を図る。 指定工事事業者更新事務については、対象者への周知を確実に行い、円滑な更新事務を行う。 また、処分規程の周知及び指定工事事業者への管理・指導を継続し、指定工事事業者の質の向上につなげる。

8．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

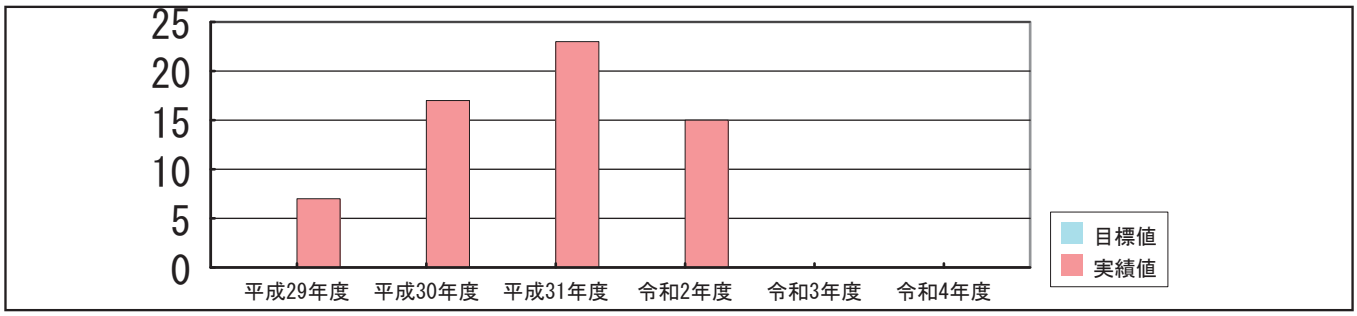
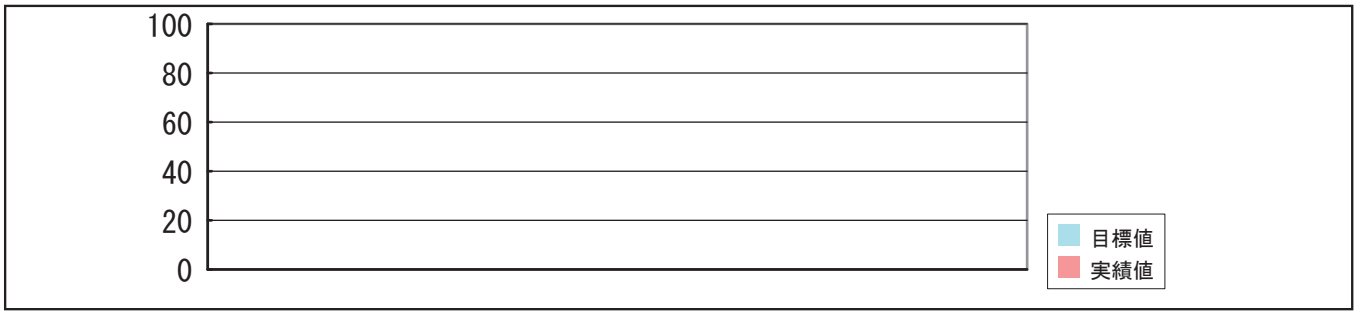
今後の課題	

9．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	給水装置工事申請件数



区分	活動指標２	指標名	貯水槽設置件数



区区分		指標名